

日本語教育メディア・システム開発部門報告

村上京子・石崎俊子・佐藤弘毅

日本語教育メディア・システム開発部門（JEMS）では、2012年度に以下の活動を行った。

1. 「名古屋大学中級コース I & II」デジタル版作成・公開
2. オンライン日本語コースの運営
3. WebCMJ の改訂と運営

1. 「名古屋大学中級コース I & II」デジタル版作成・公開

1-1 簡易版の作成

2012年10月に「名古屋大学中級コース I & II」の教科書の改訂に伴い、テープに録音されている部分（会話・用法練習・談話練習・文法練習）のデジタル化を行った。

MP3化された全ての音を細かく切り離し、タイトル



図1：会話のページ



図2：談話練習のページ

と番号の後に音のバーを表示し、再生ボタンを押すと音が流れる仕組みにした。(図1, 図2参照) 教材の仕様, デザイン等は業者と相談して決定し, 制作に関しては業者に発注した。音のプレイヤーはブラウザ依存のものにしたため, ブラウザはIEは9以降又は Google クロームを推奨する。どちらも無償でダウンロードできるブラウザなので特にこの教材を見るためにソフトを購入する必要はない。完成したCDは「名古屋大学中級コース I & II」の教科書に付属し, 2012年10月より留学生センターの日本語コースで使われている。

1-2 改訂版の作成

2012年10月に開発し, 教科書に付属されているCDは音と番号のみが含まれているだけで(図1, 図2参照)教科書の文字と照らしあわせなければいけないという使いづらさがあり, それを解消するため, 文字も入れて音声と一体化したものを開発した。(図5, 図6) トップページ(図3, 図4)は前回と変更していない。今回はCD版とオンライン版の両方を用意した。

中級 I

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/~jems/>

[ChukyuNihongo/1/index.html](http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/~jems/ChukyuNihongo/1/index.html)

中級 II

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/~jems/>

[ChukyuNihongo/2/index.html](http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/~jems/ChukyuNihongo/2/index.html)

以前まではテープレコーダーを持っていない学生は音声聞いて練習することが授業中以外では困難だったが, 今回の開発によって, コンピュータで音声容易に聞けるようになり日本語の学習の向上が期待できる。又, 教師にとっても今までテープレコーダで音の頭だしに時間がかかったのがこの開発により改善され, 授業の運営にも貢献できると思われる。



図3：中級I トップページ



図4：中級II トップページ



図5：会話のページ



図6：談話練習のページ

2. オンライン日本語コースの運営

今年度のオンラインコースの履修状況は以下の通りであった。

【オンライン読解・作文コース】

前期 登録者数：24 後期 登録者数：25
 受講者数：13 受講者数：17
 修了者数：5 修了者数：10

2012年度オンライン読解・作文コースの修了者数(14課中10課以上60%以上の成績)は前期5名, 後期10名であった。

【オンライン漢字コース】

前期 登録者数：29 後期 登録者数：24
 受講者数：8 受講者数：8
 修了者数：1 修了者数：0

2012年度オンライン漢字コースの修了者数(10課中80%以上の成績)は前期1名, 後期0名であった。

3. WebCMJの改訂と運営

WebCMJは, 名古屋大学日本語教育研究グループによる初級日本語教科書『A Course in Modern Japanese (改訂版) Vol. 1 & 2』(名古屋大学出版会, 2002)に基づいて開発された, Web上で日本語初級レベルの文法事項および日本語初級で扱われる漢字300字の読みが反復練習できるコンピュータ教材である。1998年に初版が開発され, 2002年の教科書の改訂に併せて問題・形式・デザイン等を全面見直し, 現在に至っている。

WebCMJ 文法版

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjg/>

WebCMJ 漢字版

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjk/>

WebCMJを使用するための説明の文章や問題指示文は, 日本語学習者の世界分布や英語を苦手とする学習者の利便性を考慮して, 文法版, 漢字版ともに英

語、韓国語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、タイ語、スペイン語、インドネシア語、ポルトガル語、ベトナム語、ロシア語、タガログ語、フランス語、クメール語、ドイツ語、日本語（説明のみ）の15言語による WebCMJ 多言語版の開発が2004年度から2010年度にかけて行なわれた。

今年度は、文法版、漢字版ともにモンゴル語及びウズベク語（ラテン文字とキリル文字）の2言語を追加した。それぞれを母語とする留学生に、WebCMJを使用するための説明の文章や問題指示文の翻訳を依頼し、訳された文章を Web 上に掲載した。これで WebCMJ 文法版と漢字版は17言語に翻訳されたことになる。

WebCMJ 文法

- ・モンゴル語版

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjg/index.mn.html>

- ・ウズベク語（ラテン文字）版

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjg/index.uz.html>

[uz.html](http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjg/index.uc.html)

- ・ウズベク語（キリル文字）版

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjg/index.uc.html>

WebCMJ 漢字

- ・モンゴル語版

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjk/index.mn.html>

- ・ウズベク語（ラテン文字）版

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjk/index.uz.html>

- ・ウズベク語（キリル文字）版

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmjk/index.uc.html>

WebCMJ 文法と漢字の17言語版に容易にアクセスできるように、トップページを作成した。（図7参照）

<http://opal.ecis.nagoya-u.ac.jp/webcmj/>

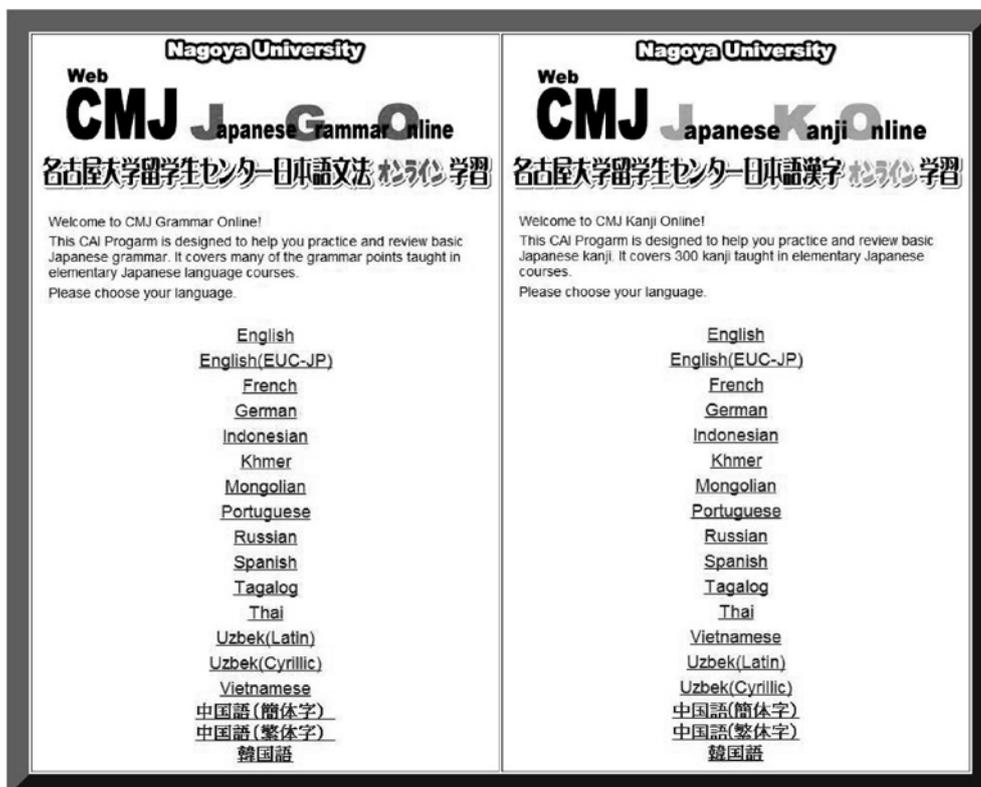


図7：WebCMJのトップページ